(表)

移送取扱所構造設備明細書

事	¥ ;	業の	概	要					
	地	上	設	置	有	•	無		方 法 溶
配	地	下	設	置	有	•	無	百 配	- │ │ 機 器 │
	道	路下	設	置	有	•	無		接材料
	線	路下	設置		有	•	無	管	伸縮吸収措置の方法
管	河丿	川保全区	区域内	設置	有	•	無		防 塗 装 塗装材料
	海	上	設 置		有	•	無	<i>の</i>	(1) (2) (2) (2) (3) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4
の	海	底 設		置	有	•	無		で で で で で で で で で で で で で で で で で で で
	道	路横断設置			有	•	無	諸	電 対地電位平均値
設	道	路下横断設置			有	•	無		者 気 電位測定端子間隔 km
	河	川等横断設置			有	•	無		食防食の種類
平					有	•	無	元	
置		等沈下等の る 場 所、	有	•	無		漏えい拡散防止措置の 方		
	橋。	への取ん	寸け	設 置	有	•	無		運転状態の監視装置 要・不要(有無)
	配	延	長				km	保	配管系の警報装置 要・不要(有無)
配		外 径		径			mm		安全制御装置要・不要(有無)
		厚		さ			mm		圧 力 安 全 装 置 要・不要(有無)
管	管	材		料				安	圧力安全装置の材料
		条数				条		漏えい検知装置要・不要(有無)	
の	最	大 常 月	用圧	力			kPa	設	
諸	弁の材料								に 装 圧力測定器設 km検 置 間 隔
	管	溶接管	材料				備	漏えい検知口設置間隔 m	
元		フランシ゛式	継手	材料					緊 急 遮 断 弁 要・不要(有無)
	手	絶縁用:	継手	材料					緊急遮断弁設置間隔km

	危	険 物	除 :	去 装	置	要・	不要	(有無)		ポ	種	類 •	型式				
	感	震	装	置	等	要・	不要	(有無)			全	揚	程				m
保	感震			引隔	km				ン	吐	出	量			KL/I	時	
	装	34 展 3		設置間隔				km		プ	基		数				基
	置等	強震計	性		能					. 0		壁					
	通	報	i	設	備	要・	不要	(有無)] ン	ポ		床					
	警報装置の種類							ン	柱								
安	化	学 消	防	自動	車	要・	不要	(有無)		プ	は		Ŋ				
		化学			数			台		<u></u>	屋		根				
	学消	消 防 担 設		置場	所				プ	室		窓					
	防	巡回	台		数			台		の	出	入	П				
設	自	監視車	<u> </u>	置場	所	·			構	階		数					
	動車	資 機 設 置	 材 置	t 倉 場	庫所				等	造	建	築面	面積				m²
	等	資 機 設 置	 材 置	T 置 間	場隔			km		,U	延	べ 	面積				m²
	予,	予備動力源の容量								ピ	グ取	扱い	装置	有	•	無	
備	保	安	用	接	地	有	•	無	消								
	標	位置標識設置間隔				m			火								
	識	織 注意標示設置間隔					m										
	等	等注意標識設置場所															
その他必要な事項																	